

ベニシュスラン	<i>Goodyera biflora</i> (Lindl.) Hook. f.	絶滅危惧 I 類
		ラン科
選定理由	園芸目的の採取圧がある。	写真(箕浦博之) 
形態の特徴	高さは4-10cm。茎は地上を這い上部は斜上する。濃緑色で中脈に白い斑がある。葉が3-4枚付く。淡紅色の筒状の花が横向きに咲く。唇弁は短く先が巻きこむ。花期は6-8月。	
生態的特徴	山地のやや湿気た所に生える。	
分布状況	本州、九州、四国に分布する。岐阜県では美濃地方西部に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項		
参考文献		※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。

文責:山崎玲子